



アルメリア (ハマカンザシ) [浜簪]

常緑／多年草／地被類等／草本植物
／外来種・園芸品種



科名 イソマツ科 (APGⅢ)

特記 生長：普通

春先に、こんもりとした細長い葉の間からたくさん
の花茎を伸ばし、先端にいくつもの花を球状につける。
花色は桃、赤、白。この様子をかざしに見立て、ハマカンザシとも呼ばれる。
常緑の多年草のため、毎年花を咲かせる。花壇の縁取りやロックガーデンにも配植できる。



葉



花



花拡大



Memo

アルメリアはケルト語で「海に」の意。海浜に自生するため和名のハマカンザシにも「浜」が付く。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
	花 期			■										
	果 実	(花後、花殻を除去し美観を保つ)												
	紅 葉													
	施 肥			■										
	剪 定	(古い葉の除去)												

好みの環境			
日当り	陽	○	陰
土 壤	乾	○ ○	湿
寒 さ	強	○	弱
暑 さ	強	○	弱
潮 風	強	◎	弱

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
		○					

ポイント

日当たりを好み、寒さ、暑さ、乾燥、潮風に強いが、高温多湿は苦手。開花中は水を切らさないように、高温多湿時は過湿にならないようにするとともに肥料を控える。花は切り花としても楽しめる。

剪 定

株が大きくなると内部が蒸れやすくなる。2～3年ごとに株分けをし、周囲の古い葉を取り除く。種の採取を目的にしない場合は、花後の花殻を根元から切除する。

病虫害

湿度が高いと灰色かび病が発生しやすくなるので花殻や古くなった葉は早めに取り除くとよい。排水が悪いと根腐れを起こすことがある。虫害ではアブラムシが発生することがある。